

地域づくり・人づくり・関係づくりをコンセプトに、生涯学習・社会教育に関する様々な情報をお届けします。(裏面もご覧下さい。)

西郷村教育基本理念「自立と共生」

令和8年3月5日(木)

中央公民館だより

No. 34

発行責任者
教育長 秋山充司

文責
館長 渡邊康一



「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

西郷単位制総合大学卒業式 (2/20)

令和7年度の卒業生は、大学院1名、大学2名、短大2名の計5名でした。

卒業式では、10名のご来賓の皆様のご臨席のもと、厳粛な雰囲気の中、心に残るすばらしい卒業式となりました。秋山充司学長(教育長)から、一人一人に卒業証書が授与され、式辞では、これまでの意欲的な学びの姿やすばらしい卒業発表に対して、称賛の言葉がありました。また、在校生代表の山下秀人様を送る言葉、山内満寿様が卒業生代表あいさつを述べました。

卒業された皆様には、大学での経験や学びを今後の生活や地域づくりにさらに活躍していただければと思います。5名の卒業生の皆様に、改めて祝福と御礼を申し上げます。

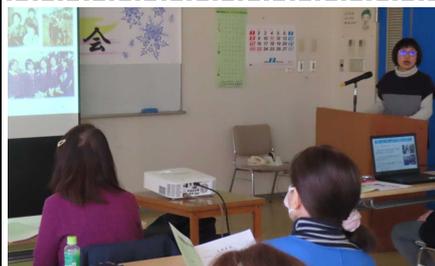
【令和7年度卒業生】

堀江 一郎 様 (大学院) 佐野 節子 様 (大学) 山内 満寿 様 (大学)
小松 久子 様 (短大) 和知 勝子 様 (短大)



卒業発表会 (2/5 西郷単位制総合大学)

在校生と聴講生が参加し、令和7年度の卒業発表会を行いました。今回は、大学と大学院の学生3名が、これまでの学習の成果をいかし、映像を通してのすばらしい発表でした。秋山学長の講評では、それぞれの発表のよさを称賛し、大学での学びをさらに活かしていくことをお願いしました。



「私の自分史」
佐野 節子 様



「ガーデンから生まれる夢」
山内 満寿 様



「『厚物咲』の菊づくりを検証する」
堀江 一郎 様

ロビー展開催 <2月の展示> つる編みの会

手作りのすばらしい作品が展示されました。ご覧いただいた方からも「細やかな技術がすばらしい」「とても感動した」などの称賛の感想がありました。



地域学校協働活動本部事業（R7）

<学校支援>・・・昔遊び（小田倉小）（2/17）

地域の皆様8名が来校し、「けん玉・おはじき・お手玉・羽子板・足型ぼっくり・ビー玉・こま回し・めんこ・輪投げ」の遊びを1年生に教えていただきました。子ども達は、地域の方との交流を通して、いろいろな昔遊びを楽しんでいました。終了後、子ども達からは、「いろいろな人がきてくれて嬉しかった」「たくさん遊べて楽しかった」などの感想がありました。

担任の先生も、「事前の準備から当日の指導までご協力いただき大変ありがたかった。見守り隊をはじめ、学校では多くの地域の方にお世話になり、子ども達も顔見知りが増えてきた」と感謝していました。



<学校支援>・・・そろばん（米小学校）（2/24～25）

生涯学習課の渡邊康一中央公民館長が、算数科のそろばんの授業を行いました。3年生は、そろばんの仕組みと簡単な計算の仕方、4年生は桁の大きい数や小数の計算を学習しました。

特に3年生は、初めてそろばんを体験する子どもが多く、みんな目を輝かせて意欲的に取り組んでいました。授業では、子ども達はそろばんの使い方に興味を持ち、たし算やひき算が少しずつできるようになり、そろばんのよさも体験することができました。授業後は、「初めてそろばんを使い、とても楽しかった」「昔の人はそろばんを使って計算していて凄いなと思った」「今度は家にあるそろばんを使ってみたい」という感想が聞かれました。



<学習支援>・・・ステップ・フリー（中学3年生）（10月～2月：17回実施）

高校受験に向け、塾講師による学習会が終了しました。今年度は、各中学校の3年生13名が参加し、受験に向けて主要5教科の学習をしました。少人数のため、丁寧に個別指導をしてもらい、生徒のふり返りでは、「先生に何回も質問して、できる問題が増えてきた」「確率の計算や連立方程式のやり方がわかった」「苦手な問題のもチャレンジでき、自分で解ける問題が増えた」「苦手な証明問題を詳しく聞けてよかった。とてもありがたかった」「毎回いねいに教えてもらい自信がついたので、試験本番では頑張りたい」など意欲的な感想がありました。中学生のステップ・フリーは、来年度も実施する予定ですので、引き続き受験生を応援していきたいと思っております。



歴史民俗資料館見学（2/6・・・米小 2/16・・・羽太小）

社会科の授業の一環として、3年生が見学を訪れました。生涯学習課（学芸員）の塩谷慎介課長補佐と内藤翼主事が、資料館の概要について説明しました。次に、子ども達は昔の農作業の道具や、戦時中の衣類などの展示品を自由に見学し、ワークシートに熱心に記入していました。

【子ども達の御礼の手紙から】

- ・ 資料館は90年前の建物だということに、とても驚きました。馬に使う道具があることは初めて知りました。
- ・ ずっと実際に見てみたかった戦争時代にあるものなどを触ったりできて良かったです。
- ・ 薬入れがかっこいいなと思いました。馬が体調が悪くなったときに使う道具があるのは初めて知りました。
- ・ 大きな消防車があってびっくりしました。また家族で見学に行きたいと思っております。
- ・ 昔のアイロンはスプーンみたいな形だと初めて知りました。お母さんがやっていたそろばんを初めて見られて良かったです。見学は、とても楽しかったです。



地区集会施設出前講座（2/19）

<熊倉コミュニティセンター>

にしごうジャズ研究会のすばらしい演奏に魅了され、参加者は楽しい時間を共有しました。

